

# シートウサミットに向けて

## 銚子川流域で看板清掃

銚子川環境保全会(脇  
昇代表)とNPO法人ふ  
るさと企画舎(田上至理  
事長)は10日、銚子川流域  
の清掃活動を実施した。  
16人が参加し、上流から  
国道42号と県道の交差点  
付近まで、看板の掃除や

ゴミ拾いなどに励んだ。  
西団体は6年前から毎  
年取り組んでいる活動。  
流域の看板をきれいに保  
つことで景観を維持し、  
訪れる人に環境保全へ意  
識を持ってもらう狙い。  
今回は12、13日に開かれ

る環境スポーツイベント  
『三重紀北SEA TO  
SUMMIT』に向けて  
日程を定めた。  
会員らは便石山までの  
コースとなる県道南浦海  
山線を中心に数班に分か  
れ、道路標識や案内看板

の汚れを落としたほか、  
便ノ山橋付近では草刈り  
やゴミ拾いを行った。

同イベントは、平成21  
年に鳥取県吉生・大山で  
始まり、これまで北海道  
大雪・旭岳、新潟県佐渡  
ヶ島など全国8会場で開  
催。紀北町が今年最後の  
会場で、東海地方での開  
催は初めて。

参加予定者は229人  
で、うち県外が206人  
と多数を占める。コース

は総距離約39キロ、城ノ  
浜海岸から大白海岸まで  
をカヤック、同所から種  
まき権兵衛の里までを自  
転車、便石山までを登山  
で進む。前日の12日は東  
長島公民館で環境シンポ  
ジウムを開く。

同イベントについて、  
脇代表は「町の名が全国

に知られる機会であり、  
海、山、川が繋がる恵ま  
れた地形、自然の美しさ  
を感じてもらいたい」、  
田上理事長も「全国から  
アウトドアや環境に意識  
が高い人達が参加する。  
コースの景観を保ち、快  
適に楽しんでもらいた  
い」と話していた。

紀勢新聞 2016.11.11



看板清掃に励む保全会員ら